

自閉症 e サービス全国ネット 2024年度 機関連携パス



自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援のネットワークを展開していくために、全国各地の機関・団体とパートナーシップ協定を結び、機関連携の可能性を広げます。その一環として、年間パスの中に「機関連携パス」を設けています（通年で申込み可能です）。

★対象：2024年度パートナーシップ協定を結んだ機関・団体

★内容：個人パス10人まで登録可

★料金：125,000円（さらに5名まで追加可、+12,500円/人）

★特典：オンラインサポートのコンサルタント派遣料が割引
オンデマンド版現場支援アイデア集が無料で視聴可
e-eラーニング（全10回）がすべて無料で視聴可
レジュメ集2024-2025年度版を無償付与

◎機関連携パスは次のようなニーズに応えます。

- ・事業所や法人全体で自閉症支援のスキルを高めたい
- ・オンデマンド版を活用して、じっくりと学習したい
- ・認定コンサルタントを招いて、地元地域でワークショップやオンライン講座を開催したい
- ・困難ケースや事業所運営について相談に応じてほしい

<パートナーシップ協定とは>

自閉症 e サービスの基本理念である、“自閉症支援を生活のすみずみに”に賛同していただける支援機関・団体と、自閉症 e サービス全国ネットとがパートナーシップ協定を結び、それぞれの特色・強みを活かして柔軟に連携して活動することを目的にしています。パートナーシップ協定自体に費用はかかりません。具体的な連携については、双方が協議して「実施要項（実施プラン）」を作成し、通年で活動します。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

■ 自閉症 e サービス 機関連携パス（2024年度） Q&A

Q1：2024年度「機関連携パス」を申し込むには、どのようにすればいいですか？

A1：「機関連携パス」は、自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を締結した機関・団体が利用できます。全国ネットHPよりお申込みください。

Q2：「機関連携パス」の登録者リストはどのように決めればいいですか？

A2：登録者リストは申し込まれる機関・団体が任意に決めていただいて構いません。ご所属のスタッフだけでなく、ご家族や関係者を含めていただいても構いません。「機関連携パス」を購入されたあと、初回登録者リストを e サービス全国ネット事務局に送付してください。登録者お一人ずつに年間パスIDが発行されます（初回登録無料）。

Q3：「機関連携パス」で10人を超えて登録したいときはどうしたらいいですか？

A3：10人を超えて追加される場合は、e サービス全国ネット事務局に別途お申込みください。さらに5名まで追加可能です。この場合、12,500円/人の追加料金が発生します。

Q4：「機関連携パス」の登録者を、途中で変更したい場合はどうしたらいいですか？

A4：最初に登録した方（年間パスID発行済みの方）を年度途中で変更する場合は、「機関連携パス」代表者または当該の年間パスID保有者から、e サービス全国ネット事務局に、変更希望と変更者氏名のご連絡をください。変更手数料として2,500円/人が発生します。

Q5：年度途中で「個人パス」「5人パス」から「機関連携パス」に切り替えることはできますか？

A5：申し訳ありませんが、年度途中で年間パスの種類を変更することはできません。一度解約して、別のパスを申し込みいただくこととなります。年度途中で年間パスを解約されても、返金はありませんのでご注意ください。

Q6：「機関連携パス」には e-eラーニングや現場支援アイデア集が無料で視聴できるとのことですが、オンデマンド版はどのように視聴でしらいいいですか？

A6：「機関連携パス」をお持ちの方は、e-eラーニング（10回シリーズ）や現場支援アイデア集のオンデマンド版を無料で視聴できます。希望するオンデマンド版について全国ネットHPよりお申込みください。所定の期間、無料で視聴できます。

Q7：機関連携パスで割引のある「オンラインサポート」を申し込むにはどうしたらいいでしょうか？

A7：希望される機関・団体は e サービス全国ネットHPトップメニュー「全国プログラム一覧」からお申込みください。認定コンサルタントが、各団体・機関にオンラインで継続的にサポートします。